

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 R7 年 3 月 21 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	活動に応じて、こどもが利用するスペースを分けています。	今後も継続していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	個別支援を行っています。	今後も継続していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	建物の構造上バリアフリーは難しいのですが、段差のあるところでは声掛けや付き添ったの対応をしています。	今後も継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	毎日清掃、アルコール消毒を徹底しています。	今後も継続していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	各支援する教室は、個室としても使用できるようにしています。	今後も継続していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	業務を行う上で、PDCAサイクルに基づいてすすめています。	今後も継続していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	今年初めての評価なので、いただいた評価表から保護者の方の意向などを把握して、業務改善につなげていきたいです。	今後も継続していきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	ミーティング等で情報を共有し、その都度業務改善につなげています。	今後も継続していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	第三者委員会を設置し、第三者委員の方より毎月ご意見をいただいて業務改善を行っています。	今後も継続していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	施設内外の研修会に参加しています。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	HPで公表しています。	今後も継続していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	保護者とこどものニーズに基づいて、課題や問題解決に向けてどのようにしたらよいかを計画策定会議を行い、職員間で計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	自発管だけでなく、支援にかかわる職員も一緒に計画作成しています。	今後も継続していきます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	常に職員間で情報を共有して支援にあたっています。	今後も継続していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	日々の支援の中で気になったことなど、保護者と情報を共有し、聞き取りをしたうえでアセスメントシートを作成しています。	今後も継続していきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	支援内容は、本人支援、家族支援、移行支援の内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定されています。	今後も継続していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	活動プログラムの立案は必ず打ち合わせをして、チームで連携して支援を行っています。	今後も継続していきます。

	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	1	固定化にならないようにしています。こども達一人ひとりの寄り添いながら、その時に必要な支援をしています。	今後も継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	個別が必要な支援、集団活動が必要な支援、その時に一人ひとりの対象児に必要な支援を行っています。	今後も継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	支援実施前には必ず打ち合わせをして、チームで連携して支援を行っています。	今後も継続していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	支援実施後には必ず打ち合わせをして、チームで連携して支援を行っています。	今後も継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	1	支援実施後は、職員間で話し合い、その日に行われた振り返りを行い、PDCAサイクルに基づいて次回の支援にあたっています。	今後も継続していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	定期的にモニタリングを行い、計画の適切な見直しを行っています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	自発管が参加をしています。会議の前には準備をして情報共有をしています。	今後も継続していきます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	教育関係機関等と連携して、情報共有を行っています。医療機関と連携は取ることができていないため、今後体制を整えていきたい。	今後も継続していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	教育関係機関等と連携して、情報共有を行っています。	今後も継続していきます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	教育関係機関等と連携して、情報共有を行っています。	今後も継続していきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	0	4		現在できていないので、今後機会を設けていきたいと思います。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	4		現在できていないので、保護者から要望があれば機会を設けていきたいと思います。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	その都度、送迎時や電話、その他の連絡ツールを使用して家庭と情報共有をしています。	今後も継続していきます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	事業所内で、研修の機会や情報提供を行っています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	利用開始時に利用契約書や重要事項説明書の説明を通して丁寧な説明を行っています。	今後も継続していきます。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	こども、保護者の意見を尊重して、将来を見据えた支援を行っています。	今後も継続していきます。

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	説明の場を設けて保護者より同意を得て支援計画をたてています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	必要に応じて、その都度面談をして必要な助言、支援を行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4	保護者が望んでいないので、現在は行っていません。今後、検討していきたいと思っています。	今後、検討していきたいと思っています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	誠意をもって適切に対応しています。	今後も継続していきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	SNSは個人情報もあるので、こどもの様子などを発信していないが、保護者には個別に活動の概要や支援の様子をお伝えしています。	今後も継続していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	日々の業務で個人情報の取扱いの十分注意するように一人一人が気を付けています。	今後も継続していきます。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	こども達にわかりやすく、文字や絵などを使いながら情報伝達をしています。保護者には電話以外の連絡ツールを活用し情報を伝えています。	今後も継続していきます。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0		保護者からの要望があれば検討をしてきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	契約時、定期的な面談にて必ず説明しています。	今後も継続していきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	契約時、定期的な面談にて必ず説明しています。	今後も継続していきます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	薬等の必要な子どもの保護者より、状況を共有し確認しています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	4	現在のところ、対象となる利用者はいないです。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	安全計画に基づいた研修や訓練を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	契約時、面談時に非常時の対応について説明を行っています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	事案が起こった際にヒヤリハットを作成し、原因と予防策等を職員間で話し合い周知に努めています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	毎年、年間計画の中に入れて全職員が参加しています。	今後も継続していきます。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	契約時、相談時のときなどに必要に応じて十分に説明し、対応しています。	今後も継続していきます。